

指紋照合式解錠装置

フレンドタッチ・ミニ

操作ガイド



YAMATAKE

*** 保証書 ***

この保証書は下記の保証規定に従い無料修理をおこなうことをお約束するものです。

[保証規定]

1. 保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間は、ご購入日より1ヶ年とします。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - (2) 取付場所の不相当による故障および損傷
 - (3) 落下に伴う衝撃による故障および損傷
 - (4) 火災・天災・特殊ガス雰囲気または異常電圧もしくは規定外電源周波数/圧力などによる故障および損傷
4. 出張修理をした場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
5. 保証の対象となる故障が発生したときは、速やかに販売店または当社担当係までお申し出ください。
6. この製品の故障および損傷に起因する付随的な損害については、責任を負いかねる場合がございます。
7. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

ご購入年月日	年 月 日
販売店	

株式会社 山武

使用上の制限・お願い

- 本製品は、犯罪の防止を保証するものではありません。
- 人命にかかわるような用途に使用しないでください。
- 本製品を目的外の用途(原子力・航空宇宙・医療・交通機関・乗用移動体など)に使用する場合は、弊社営業窓口にお問い合わせください。

本マニュアルの取扱い

このマニュアルの全部または一部を無断で複写または転写することを禁じます。
このマニュアルの内容を将来予告無しに変更することがあります。
このマニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一、ご不明な点や記載もれなどがありましたら、当社までご連絡ください。
お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

はじめに

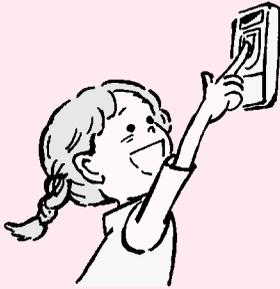
このたびは、指紋照合式解錠装置「フレンドタッチ・ミニ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この操作ガイドをよくお読みの上、正しくお使いください。

目次

こんなことができます	2
各部の名称	3
登録の前に	4
管理者を決める	4
利用者の登録内容を決める	5
正しい指の置きかたを覚える	5
はじめての登録	6
登録モードへのログイン	6
①指紋の登録	7
②指紋の照合チェック	10
③暗証番号の登録(必要な場合のみ)	11
管理者登録	13
管理者登録後の登録操作	16
登録モードへのログイン(管理者登録後)	16
新規ユーザーの追加	17
登録済みユーザーの内容変更/削除	17
指紋の再登録	18
暗証番号の変更/取消	19
管理者登録の変更/取消	20
判定レベルの変更	21
登録の削除	22
カギをあける	23
指紋であける(ワンタッチ照合)	23
登録番号と指紋であける	24
暗証番号であける	25
設定を変更する	26
〈パラメータ設定〉画面へ	26
錠タイプ	27
ブザー設定	27
学習モード設定の変更	27
こんなときは	28
お問い合わせ先	29
正しい指の置きかた	裏表紙
置きかたのポイント	裏表紙
指の状態	裏表紙
ディスプレイ表示	裏表紙

こんなことができます



指紋を使ってカギがあげられます

あらかじめ指紋を登録しておけば指を置くだけで、カギをあけることができます。鍵を持ち歩かなくていいので、なくす心配ありません。また小さなお子さまでも簡単な操作であけることができます。（ワンタッチ照合）

1人に対して2つの指紋が登録できます

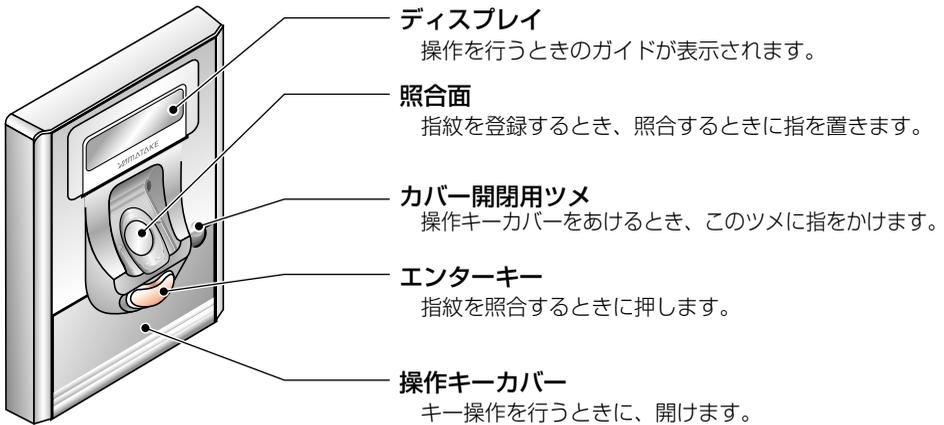
2本の指を登録しておくと、1本の指の状態が悪いとき、もう1本の指で照合することができます。



暗証番号でカギがあげられます

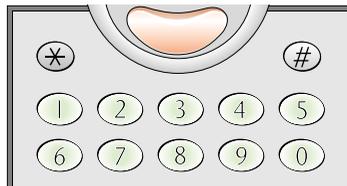
指のケガに備える場合や、指が荒れやすい方は、あらかじめ暗証番号を登録しておいてください。指紋の照合をしなくても、暗証番号でカギをあけることができます。

各部の名称



操作キー

操作キーカバーを開けて、操作キーを使います。



キー	キーの意味
	指紋照合用のランプを点灯させます。また、登録操作でカーソルを下に移動させたり、入力した内容を確定します。
	入力した内容を確定します。
	入力を取り消します。また、前の画面に戻ります。
	数値を入力します。
 を押しながら  を押す	登録モードに入るときに指紋照合用ランプを点灯させます。また、カーソルを上移動させます。

登録の前に

登録の前に、次のことを行ってください。

管理者を決める

利用者の中から管理者を1人以上決めてください。

フレンドタッチ・ミニは、管理者の指紋照合または暗証番号で登録モードに入ることにより、他人が勝手に登録できないようになっています。登録する際は、必ず管理者の立ち会いが必要です。

以下の管理者登録についての注意を守ってください。



各管理者は、指紋を2つ（違う指にて）、または暗証番号を登録してください。



指紋を登録する場合には、まず一般ユーザーとして登録してください。

実際に登録した指で指紋照合が行えることを確認後、管理者へ登録変更してください。



指紋による登録が困難な場合は、暗証番号の登録をお薦めします。

管理者には、管理者Aと管理者Bの2種類あります。通常は管理者Aに設定してください。

また、管理者以外の利用者を、ここでは一般ユーザーと呼びます。

管理者A …… カギをあけたり、新たな利用者の登録・登録内容の変更／削除ができます。

管理者B …… カギをあけたり、管理者A以外の、新たな利用者の登録・登録内容の変更／削除ができます。

一般ユーザー …… カギをあけることのみできます。

利用者の登録内容を決める

管理者はそれぞれの利用者ごとに、次の項目を決めてください。

登録番号 … 利用者のID番号です。登録のときに入力します。カギをあけるときの必要になる場合があります。

1桁～6桁の覚えやすい番号を選んでください。

指紋の登録数 … 1人に2つの指紋を登録できます。ただし、全体の登録数は限られているので、利用者が多いときは1人に1つの指紋を登録してください。

暗証番号 … 通常は登録する必要はありません。ただし指紋の状態が悪く登録できない人や指のケガに備えたい人は、登録しておいてください。

管理者登録 … 管理者として登録するか、一般ユーザーとして登録するか決めてください。



乾燥肌の人、指紋が薄い人、指先が荒れている人は、指紋照合が使用できない場合があります。その場合は、指紋の代わりに暗証番号を使用してください。

正しい指の置きかたを覚える

裏表紙『正しい指の置きかた』を参照し、利用者全員が覚えてください。

はじめての登録

登録モードへログインして、①～③の手順にしたがって行ってください。



操作がわからなくなったときは✳️を押して、前の画面にもどりやり直してください。

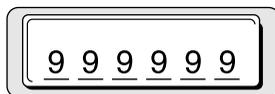


登録モード中、3分間操作がないと自動的に登録モードからログアウトします。

登録モードへのログイン

1

“999999”を入力する



番号を押し間違えたら✳️を押してください (以降同様)。

2

✳️を押しながら  を押す

<登録番号一覧>画面



登録モードにログインしました。



以上の操作は、「管理者登録」を行った後は無効になります。

① 指紋の登録

まず、各利用者の登録番号と指紋を登録します。

1 利用者の登録番号を入力する (登録番号：1桁～6桁の番号)



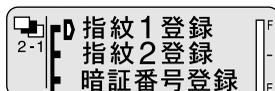
カーソル位置に番号が表示されます

2 # を押す



を押す

<登録内容>画面



3 “指紋1”が選択されています



を押す

<指紋登録>画面



4 指を置く (右のように画面が変わるまで)



 指の置きかたは非常に重要です。裏表紙の「正しい指の置きかた」を参照して、丁寧に指を置いてください。

 指を押し付けても指紋がかすれてうつるときは指が乾燥しています。押し付けを強くするか、指に息を吹きかけてから置き直してください。( の表示が出るときも同様)

 指紋がつぶれてうつるときは発汗が多すぎます。汗を拭きとり、押し付け強さを加減してください。( の表示が出るときも同様)

5

指を離す



6

くり返す (バーグラフが上がってくるまで)



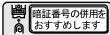
バーグラフ



置きかたがずれると、バーグラフがあがりません。



登録できない指紋(指紋が薄い等)の場合、何回くりかえしてもバーグラフがあがらずの画面がでます。この場合は、先に進んでください。



7

を押す



画像を確認します (渦の中心がはっきりうつっていればOKです)。



渦の中心がずれている



乾燥している



濡れている



良好

渦の中心

8

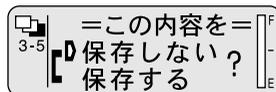
画像が良好でない場合
渦の中心がずれている場合

✖ を押す (取り消し)

画像が良好な場合

を押す (確定)

➔ 3へ戻りやり直す



指紋が薄かったり、うつりが悪い場合などは 判定レベル0.4 OK? 画面が表示されることがあります。この場合、標準判定レベル(3)ではなく、判定レベル(4~5)での登録となります。
を押して、次手順に進んでください。

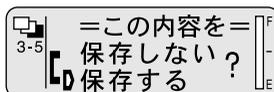


登録を何度やり直しても良好な画像にならない場合は暗証番号を登録(11頁)することをお勧めします。

9



を押して“保存する”を選ぶ



10

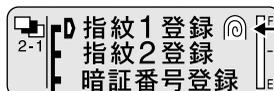
を押す



これで指紋が登録されました。

(つづけて2本目の指紋を登録する場合 ➔  で)
<指紋2登録>を選び、3へもどる。

↓
<登録内容>画面



登録済みのマーク

11

✖ を押す

(つづけて次の利用者の登録に移る場合は、1へもどる。)

<登録番号一覧>画面



12

✖ を押す

登録モードからログアウトしました。



②指紋の照合チェック

登録した各指紋の照合チェックを行います。

23頁の「指紋であける」の操作を行う

簡単にOKになる場合⇒登録完了

なかなかOKにならない場合⇒登録のやり直し



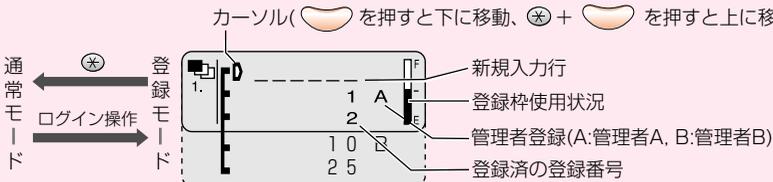
登録時と同じように裏表紙の「正しい指の置きかた」を参照してください。



登録をやり直すときは、「①指紋の登録」の 1 で登録済の登録番号、3 で登録済の項目を選択します。

参考 <登録番号一覧>画面の見方

登録モードへログインしたときの最初の画面です。ここで登録者の選択/追加を行います。



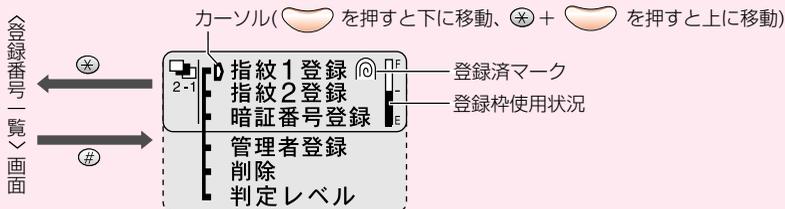
- 新規利用者を登録するときは、新規入力行を選択し、その利用者の登録番号を入力し、⊕を押します。
- 登録済の利用者の登録内容を変更するときは、その利用者の登録番号を選択し、⊕を押します。



登録番号が既に登録枠に達している場合は、画面がでて新規入力を受け付けません。

参考 <登録内容>画面の見方

各登録番号の登録項目を表示します。ここから登録操作に入ります。



- 登録する項目を選択し、⊕を押します(登録済の項目を選択すると、上書き登録になります)。



指紋が指紋登録枠に達している場合は、画面が表示され、新規の"指紋登録"を選択できません。

③暗証番号の登録（必要な場合のみ）

指紋が登録できなかった人、指のケガに備えたい人は、暗証番号を登録しておきます。

暗証番号を登録しておく、指紋照合の代わりに暗証番号入力でもカギを開けることができます。

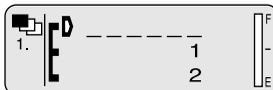
 暗証番号は、ご本人を確認する大変重要なものです。他人に知られることのないように、十分注意してください。

 暗証番号は変更可能です。安全のため、暗証番号は定期的に変更されることをお勧めします。

登録モードへログインします（6頁）

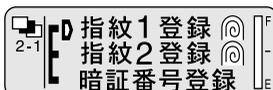
1  を押して対象者の“登録番号”を選ぶ

<登録番号一覧>画面

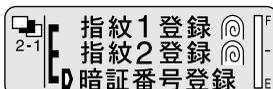


2  を押す

<登録内容>画面



3  を押して“暗証番号登録”を選ぶ



4  を押す

<暗証番号登録>画面



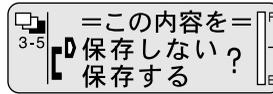
5 暗証番号を入力する
(暗証番号:4桁~6桁の番号)



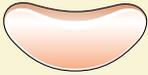
 “999999” は使用できません。

6

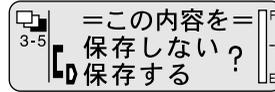
を押す



7



を押して“保存する”を選ぶ



8

を押す



<登録内容>画面

これで暗証番号の登録ができました。



登録済みのマーク